

NEWS RELEASE

「国連グローバル・コンパクト」に署名

近鉄グループホールディングス株式会社（代表取締役社長：都司 尚）は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト（以下、UNGC）」に賛同を表明する署名を行い、2023年10月3日付で参加企業として登録されました。また、日本におけるUNGCのローカルネットワークであり、UNGCに署名している日本の企業や団体などで構成される「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入したことをあわせてお知らせします。

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための自発的な取り組みです。UNGCに署名する企業・団体は、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関わる10の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続することが求められています。

当社グループは、近鉄グループサステナビリティ方針・重要テーマを実践することにより、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。UNGCの定める人権、労働、環境、腐敗防止に関わる10原則を支持し、企業姿勢を明確にすることで、サステナブル経営を推進し、共創による豊かな社会の実現に貢献します。

WE SUPPORT



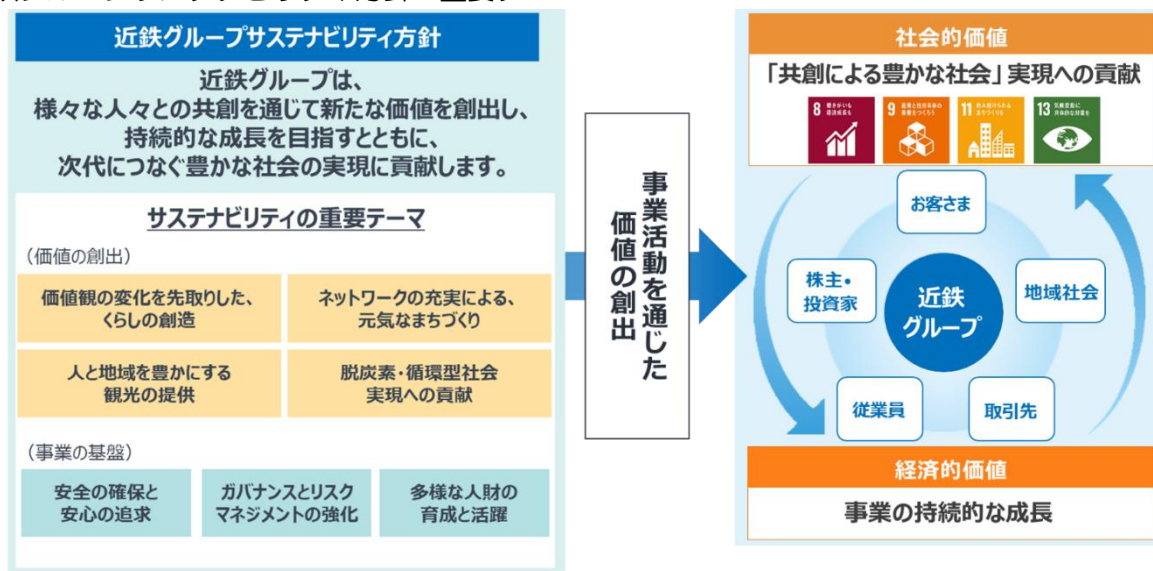
参考

1. 国連グローバル・コンパクト10原則

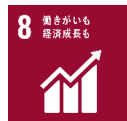
人権	企業は、 原則 1：国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、 原則 2：自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである
労働	企業は、 原則 3：結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、 原則 4：あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 原則 5：児童労働の実効的な廃止を支持し、 原則 6：雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである
環境	企業は、 原則 7：環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 原則 8：環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 原則 9：環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである
腐敗防止	企業は、 原則 10：強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである

※ グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン ホームページ (<https://www.ungcin.org/>)

2. 近鉄グループサステナビリティ方針・重要テーマ



【SDGs への貢献】



近鉄グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。